

「ホワイト物流」推進運動への参加のお知らせ

東洋鋼鋸株式会社（代表取締役社長：田辺敏幸）および当社グループ会社の下松運輸株式会社（代表取締役社長：加茂孝）は、2022年2月2日に国土交通省・経済産業省・農林水産省が推進する「ホワイト物流」推進運動へ自主行動宣言を提出しましたので、お知らせいたします。

記

1. 「ホワイト物流」推進運動の概要

「ホワイト物流」推進運動は、深刻化が続くトラック運転者不足に対応し、国民生活や産業活動に必要な物流を安定的に確保するとともに経済の成長に寄与することを目的として、国土交通省・経済産業省・農林水産省の提唱により開始されました。¹

<取組内容>

- ・トラック輸送の生産性の向上、物流の効率化
- ・女性や60代以上の運転者等も働きやすい、「よりホワイト」な労働環境の実現

2. 当社グループにおける「ホワイト物流」推進運動の取り組み

当社および下松運輸株式会社は「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下の項目に取り組みます。

<東洋鋼鋸株式会社 自主行動宣言>

取組項目	取組内容
物流の改善提案と協力	物流改善に積極的に取り組み、物流事業者からの改善提案に対して協力的に対応いたします。
パレット等の活用	パレット、カゴ台車、折りたたみコンテナ、通い箱等を活用し、効率的な荷役作業・搬送をおこないます。
運転以外の作業部分の分離	トラック運転者の労働環境改善および法令順守のため、運転業務と付帯業務の契約を明確化し、適正化を図ります。
出荷に合わせた生産・荷造り等	出荷時の順序や荷姿を想定した生産・荷造り等を行い、荷待ち時間を短縮します。
荷役作業時の安全対策	労働災害の発生を防止するため、物流業者と連携して安全な作業環境を維持するとともに、改善案に対して積極的に取り組みます。
異常気象時等の運行の中止・中断等	台風・豪雨・豪雪等の異常気象時またはその発生が予見される場合、無理な運送依頼を行いません。また物流事業者が、運転者の安全確保のため運行中止・中断が必要だと判断した場合、その判断を尊重します。

<下松運輸株式会社 自主行動宣言>

取組項目	取組内容
物流の改善提案と協力	物流改善に積極的に取り組み、荷主企業に対して改善提言を行って協力を求めています。
運転以外の作業部分の分離	トラック運転者の労働環境改善および法令順守のため、運転業務と付帯業務の契約を明確化し、適正化を図ります。
リードタイムの延長	トラック運転者が適切に休憩を取りつつ運行することが可能となるように、出発予定時刻を厳守し十分なリードタイムを確保します。
高速道路の利用	十分な運行時間の確保ために高速道路の利用が必要な場合は、荷主企業に高速道路の利用と料金の負担について協力を求めます。
燃料サーチャージの導入	委託先運送会社から燃料サーチャージの導入について相談があった場合には、真摯に協議に応じます。
異常気象時等の運行の中止・中断等	台風・豪雨・豪雪等の異常気象時、またはその発生が予見される場合、無理な運送は行いません。また運転者の安全確保のため運行中止・中断が必要だと判断した場合、その事を荷主企業に連絡し協力を求めます。

東洋鋼鉄グループは、グループ全体で物流・運送業務の改善に積極的に取り組み、持続的・安定的な物流確保の実現を目指してまいります。

以上

¹ 「ホワイト物流」推進運動ポータルサイト
<https://white-logistics-movement.jp/>